

4/6

満開に咲く梨の花を歩いて堪能
～第17回あらお梨の花元気ウォーク～

▶満開の梨の花が参加者たちの目を
楽しませました



当日は天候にも恵まれ、参加者は満開の白い梨の花が咲く中を、旧観光物産館からふるさと自然公園まで往復で約10kmのコースを歩きました。

ふるさと自然公園では、手作りのだご汁が振る舞われ、ゴール地点では、あらお観光大使の関島秀樹さんとくまモン、マジックキーによるステージや抽選会が行われました。福岡県から参加した女性は「天気も良く、梨の花もきれいだった。だご汁もおいしかった」と春の「あらお」を満喫した表情で話しました。

4/10

九州初の快挙！日本一の瓦職人
～技能グランプリ「かわらぶき」部門金賞受賞～

▶浅田市長（右）へ金賞受賞の報告
をする末吉さん（左）



3月に行われた第30回技能グランプリ天皇陛下御在位三十年記念大会「かわらぶき」部門に、熊本県代表として初出場し、金賞（厚生労働大臣賞）を受賞した有限会社丸宗瓦の末吉真也さんが、市長に喜びの報告をしました。末吉さんは「多くの人の協力もあり、結果を残すことができ本当に良かった。職人が技術を発表する機会がもっとあれば」と話しました。熊本地震後には熊本城の復旧工事にも携わるなど、今後の後継者の育成にも意欲を見せています。

寿

100歳
おめでとうございます



河口ミスエさん（境崎東）

4月25日に100歳の誕生日を迎えられました。若い頃は、今でいうオール5の成績で、よく周りに勉強を教えてあげていました。荒尾にお嫁に来てからは、体が強くないなか、共働きで家庭を支えるなど苦労をしたそうです。家族は「ただただ愛情深く育ててくれました。まだまだ長生きしてほしい」と話していました。

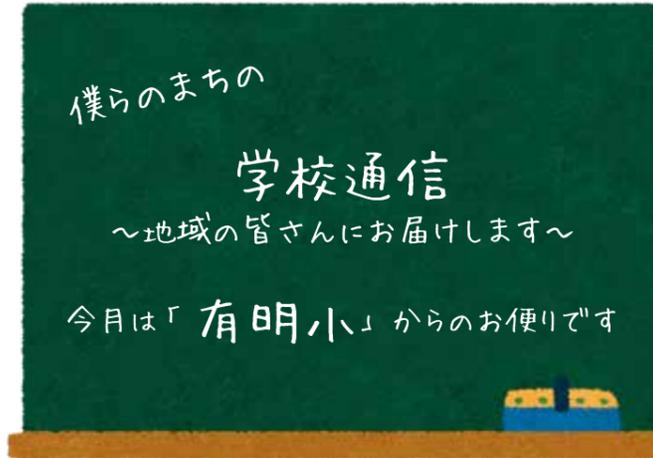
4/13

認知症の人を支えるために
～一部地区声かけ・見守り訓練～

▶認知症役に声かけをする参加者、
認知症について理解を深めました。



一部地区（向一部、中一部、猫宮）で声かけ・見守り訓練が行われました。認知症の人が行方不明になったという設定で、地域のネットワークを活用して情報伝達し、認知症役の人に声かけを行う訓練です。当日は地区内を2コースに分かれて認知症役が歩きました。実際に声かけをした人は「どのように声かけをしたらいいのか戸惑った」、「これから増えてくる認知症の人に対して、普段から地域であいさつや声かけを行っていききたい」と話していました。



僕らのまちの
学校通信
～地域の皆さんにお届けします～
今日は「有明小」からのお便りです

「つなぐ・つながる」
～人と人 学校と地域～

有明小では、「つなぐ・つながる」～人と人 学校と地域～のスローガンの下、176人の児童と22人の職員みんなで頑張っています。今年度の2つの取り組みを紹介します。

**1. 全校児童が仲良くなるための
さまざまな活動**

「縦割班」、「運動会」、「ふれあい集会」などがあります。5月の運動会では、6年生のリーダーを中心に赤白各団がしっかりとまとまっていきました。



ふれあい集会で行った百人一首大会

**2. 地域や地域の人たちを
大切に作る取り組み**



海岸清掃ボランティア



ありあけふれあいフェスタ

「海岸清掃ボランティア」は、ラムサール条約に登録された荒尾干潟の環境を守ろうという活動です。

「ありあけふれあいフェスタ」は、PTAバザーで地域の人たちと交流をしたり、地域の老人会の人たちとふれあい活動をしたりします。

今年度も、これまで培ってきた「人や地域のつながり」という伝統を守りつつ、新しいアイデアを入れながら「つなぐ・つながる」～人と人 学校と地域～を目指していきます。

おもな内容	main contents
学校通信	2
まちの話題	3
保健・健康	6
子育てのひろば	8
令和元年度当初予算特集	10
市民病院からのお知らせ	14
市政情報掲示板	16
あらおのいきいき企業	18
くらしの情報	19
試験・募集・イベント	23
はじめてのHAPPY BIRTHDAYなど	29
図書館情報	30
文化センター情報	31
相談の窓口など	32
医療・あらおカレンダー	34

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
☎ 福祉課福祉係 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ
http://www.city.arao.lg.jp/

★荒尾市強調月間★

6月は「環境美化の月」

UD FONT by MORISAWA
広報あらおは見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。